

## 事業実施状況報告書

団体名	特定非営利活動法人ハーモニークラブ
事業名称	えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業
事業実施期間	令和4年 4 月 1 日 ～ 令和5年 3 月 31日
1. 実施内容 (実績)	<p>(1) 実施した事業内容</p> <p><b>【えほんライブや体験型活動の無料実施】</b>                  えほんライブ（絵本の世界と音楽の世界が一体となった作品で、朗読と歌や音楽、映像など用いたライブ）や、体験型活動（音楽活動や工作、体を使った簡単な遊び等）を実施して、自己肯定感を育む取り組みを行った。</p> <p>①親子広場とんとんとん（5回）                  えほんライブと季節の歌やオリジナル体操をした後、音楽遊びやクラフト等を実施。</p> <p>②野外イベントさくらマルシェ（1回）                  オープニング曲や童謡を歌った後、子ども参加型のえほんライブを実施。</p> <p><b>【保育サロンの開催】</b></p> <p>③保育サロン（13回）                  保育に携わる人と地域の多種多様な人たちが交流して、自己肯定感を育む保育や教育についての情報や意見交換など、多面的に保育について語る場を開催した。                  えほんライブのコンテンツ（作品内容、挿入歌や手遊び歌など）を紹介、自己肯定感を育む保育や教育についての情報交換を行った。                  保育や子育て支援の現場の課題やニーズの聞き取り、えほんライブのプログラム（作品選定や選曲、体験型活動の選定）に反映させた。</p>
	<p>(2) 対象者・参加者（例：枚方市内に住む小・中学生32名 など具体的に）</p> <p>①親子広場：参加延べ人数 94人 うち地域の親子の子ども29人、大人26人、枚方市内の保育園の保育園児23人、保育士16人</p> <p>②野外イベント：地域市民、親子（パフォーマンス出演の子ども7人、観客約40人）</p> <p>③保育サロン：保育士や教育関係者、子育て中の保護者、子育て支援に携わる人、地域一般（参加延べ人数 114人 うち法人会員83人、一般31人）</p>
	<p>(3) 実施体制（事業を実施した人員体制や支援者や他団体との連携状況を記入すること）</p> <p>①親子広場：1回につきパフォーマー及びスタッフ約4～5名、外部講師1人×2回（バレエアート指導）                  連携団体：ひらかた子育て支援ネットワーク、みんなのビーゴ保育園、いまここ保育園</p> <p>②野外イベント：パフォーマー及びスタッフ9名、外部パフォーマー1名（ベース奏者）</p> <p>③保育サロン：1回につき5名程度で運営</p>
	<p>(4) スケジュール（事業開始から終了までのスケジュールを記入すること）</p> <p>①親子広場                  実施日(1)：6月6日（月）10：15～11：15                  準備：運営企画会議出席(5/9)、ボイストレーニング(5/31)、リハーサル(5/26)                  実施日(2)：7月4日（月）10：15～11：15                  準備：運営企画会議出席(6/7)、ボイストレーニング(6/18)、リハーサル(6/30)                  実施日(3)：10月3日（月）10：15～11：15</p>

様式第 14 号 / 枚方市 NPO 活動応援基金

	<p>準備：運営企画会議出席(9/5)、リハーサル(9/8)          実施日(4)：11月7日(月) 10:15～11:15          準備：運営企画会議出席(10/3)、リハーサル(10/6)          実施日(5)：3月6日(月) 10:15～11:15          準備：運営企画会議出席(2/14)、リハーサル(2/23)</p> <p>②野外イベント          実施日：4月2日(土) 9:30～11:30          準備：(事前打合せ及び準備は3月末までに終了済み)          当日リハーサル9:30～10:00、運営企画会議(事後の報告会議)出席(4/11)</p> <p>③保育サロン          実施日：5月9日、5月13日、5月30日、7月8日、9月16日、9月29日、          10月17日、10月25日、11月7日、12月26日、1月10日、1月16日、2月6日</p>
<p>2. 広報周知の方法 (実績)</p>	<p>(事業周知の方法を記入すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当団体の SNS で活動情報発信 (公式 LINE@、ブログ、インスタグラム、Facebook、ホームページ)</li> <li>・親子広場では、舞台後ろにのぼりを設置して、本事業が枚方市 NPO 活動応援基金の対象であることを周知した。</li> <li>・ひらかた子育て支援ネットワーク会議(6/7)において、会議に出席の保育士や子育て支援に携わる団体代表に対してえほんライブを実施し認知を広げた。他に、動画配信コンサートの自主開催(9/11)や NPO フェスタや社協フェスタなどに無料参加し周知を図る。</li> </ul>
<p>3. 事業実施による効果</p>	<p>(1) 事業実施により得られたと考えられる効果</p> <p>【えほんライブや体験型活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・えほんライブや歌などの生演奏に触れ、親子が楽しい時間を過ごせ、音楽に癒された。</li> <li>・音楽に合わせて体操や手遊び、楽器遊びを通して、表現する楽しさやできるようになった達成感、自己肯定感が育まれた。</li> <li>・クラフトでは親が作る過程を見たり、できた作品で遊ぶ体験ができた。</li> </ul> <p>【保育サロン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士や教育関係者、子育て中の保護者、地域の子育て支援をする団体や個人、親子広場を運営する団体とのつながりが深まり、各団体の活動内容をお互いに紹介し合い、活動の質向上や活性化に役立った。</li> <li>・自己肯定感に関する多様な意見を通じ、肯定感を育む方法や工夫の共有ができた</li> <li>・保育士からの要望により、保育ソングの新曲「水遊びのうた」製作や、手話に詳しい指導者の協力を受けて、えほんライブ挿入歌の手話を製作できた。</li> <li>・保育園の劇遊びで、えほんライブを5歳児が上演するにあたり、保育士の園児指導に役に立つよう、作品理解を深める支援を行った。</li> </ul> <p>(2) 効果の確認方法</p> <p>アンケートを実施</p> <p>【えほんライブや体験型活動】</p> <p>えほんライブの満足度は、100%が9割以上だった。</p> <p>「音楽に合わせて手遊びが出来て楽しかった」「歌もウクレレもすごく癒された。子どもが途中からぐっすり眠ってしまい、気持ち良さそうでした」「音楽が好きで、ゆらゆら体をゆらして楽しくのっていました」などの感想があった。</p> <p>【保育サロン】</p> <p>「自己肯定感についてのみなさんの着眼点が素晴らしく、その話を聞いて、さらに考えが深まった」などの感想があった。</p>
<p>4. その他</p>	<p>(別途添付資料) 事業実施状況報告書 (添付資料)、アンケートまとめ</p>

## 事業収支決算書

団体名	特定非営利活動法人ハーモニッククラブ
補助対象事業の名称	えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業
事業実施期間	令和4年 4月 1日 ~ 令和5年 3月 31日

## 【収入の部】

(単位:円)

項目※1	予算額	決算額	内容説明(積算根拠等)
枚方市補助金(一般)(A)	80,000	80,000	補助金交付申請額(一般寄附)
枚方市補助金(団体希望寄附)(B)	0	0	補助金額(団体希望寄附)
自己資金	80,800	80,800	
合計 (C)	160,800	160,800	

## 【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額	決算額	内容説明(積算根拠等)	
補助対象経費	人件費	30,000	当日出演者・スタッフ(6回) @1,000×1H×延べ数30人=30,000	
		15,000	リハーサル(6回) @1,000×0.5H×延べ数30人=15,000	
		12,000	運営企画会議参加(6回) @1,000×1H×延べ数12人=12,000	
		60,000	保育サロン(13回)▽ @1,000×1H×延べ数60人=60,000	
	交通費	21,000	15,000	当日出演者・スタッフ(6回) @500×延べ数30人=15,000
			6,000	運営企画会議参加(6回) @500×延べ数12人=6,000
謝礼	22,800	16,800	ボイストレーニング @4,200×4人=16,800	
		6,000	ゲスト出演及び体験型活動の指導スタッフ @2000×3回=6,000	
小計 (E)	160,800	160,800		
補助対象外経費				
小計	0	0		
合計 (D)	160,800	160,800		

- ・【項目】【予算額】は事業収支予算書と相違の無いようにして下さい。
- ・収入の合計(C)＝支出の合計(D)となるように記入して下さい。
- ・枚方市補助金枚方市補助金(一般)(A)は、補助対象経費の1/2かつ上限は30万円以内とします。
- ・枚方市補助金(一般)(A)と枚方市補助金(団体希望寄附)(B)を合わせて申請する場合は、補助対象経費から枚方市補助金(団体希望寄附)(B)を除いた額に対する枚方市補助金(一般)(A)。